

総合

(金2・3 担当：細川 英雄)

第1講

このクラスでは何をするのか

1.1 このクラスの目的

この総合3 - 7は、参加者一人一人が自分のレポートをまとめ、レポート集「日本語で表現する私」を完成させることを目的としたクラスです。レポート集は、ホームページに登録し、インターネットで見られるようにします。

日本語の学習としては、クラスの人たちから多くの意見をもらって自分の考えをまとめながら、思考と表現の力をつける総合的な日本語トレーニングです。

1.2 レポートの構成

| | |
|------------------------|--------------|
| 動機（動機のまとめを含む） | 400-600 字 |
| ディスカッション（意見交換）と話し合いの内容 | 2000-20000 字 |
| 結論（最終的な自分の考え） | 400-600 字 |

1.3 クラス活動の手順

| | |
|-----------|--|
| 第 1-3 週 | 動機 自分の興味や関心について自分の考えをまとめます。 |
| 第 4-6 週 | ディスカッション 自分の考えについて、他の人と意見交換をします。 |
| 第 6-8 週 | 話し合い その意見交換の経過をグループで発表してみんなからコメントをもらいます。 |
| 第 8-10 週 | 結論 意見交換やグループからのコメントをもとに、自分の考えをレポートにまとめます。 |
| 第 11-12 週 | 相互評価 レポートについて相互に意見を述べあい、自分を含めてお互いを評価します。 |

1.4 レポートのための大切なポイント

1. テーマを自分の問題として捉えているか。
2. 他の人の意見をどのように取り入れたか。
3. 動機と結論に一貫性はあるか。

1.5 レポートの分量

| グループ | 執筆分量 |
|------|-------|
| 3 | 3 ページ |
| 4 | 4 ページ |
| 5 | 5 ページ |
| 6 | 6 ページ |
| 7 | 7 ページ |
| 実習生 | 7 ページ |

1 ページは 40 字 × 40 行 (1600 字)。なお、最終ページは、3/4 以上書くこと。また、90 点取得者は、次学期へ向けてレベルアップを行う。

1.6 欠席について

午前と午後は連続して行うが、それぞれ 1 回と数える。リーダーは出欠を管理。

半期 30 回のうち、2/3 が規定の出席時数。したがって、計 8 回休むと、評価・被評価権を失う。

遅刻は、3 回で 1 回の欠席。遅刻の扱いは、リーダーの判断による。

1.7 BBS (電子掲示板) の活用

各グループごとのメンバーの交流・レポートの提出および相互評価等には、BBS を使用する。毎週の BBS チェックを原則とし、毎週 1 回以上の発信を義務とする。また、クラスでは印刷を行わないので、プリントアウトは個人で行うことを原則とする。その他、リーダーの指示による。

1.8 評価について

評価は、最終的に全員で行う。

評価表 (別掲) に基づき、平均 3 の場合を 80 点とし、4.5 以上を 90 点とする。

評価を受けるための最低条件

1. 2 / 3 以上出席すること。
2. レポートを提出すること。
3. レポートを完成させること (規定の字数をクリアすることを含む)。
4. 最後の相互自己評価会に出席すること。

1.9 参加者の区別について

- クラス担当責任者 (細川)
- リーダー (各グループの活動を担当者の指示に従って運営する)
- サポーター (「総合」クラス体験者で、リーダーのグループ運営を補佐する)
- 実習生 (「総合」クラスをはじめて体験する人で、学習者とともにこのクラスを体験する)
- 学習者 (「総合」受講者)

来週までにすること

書いてみたいことを中心に、自己紹介をしよう。

BBSに書きこみ。

第2講

動機を書く

2.1 このクラスの目的

この総合3 - 7は、参加者一人一人が自分のレポートをまとめ、レポート集「日本語で表現する私」を完成させることを目的としたクラスです。レポート集は、ホームページに登録し、インターネットで見られるようにします。

日本語の学習としては、クラスの人たちから多くの意見をもらって自分の考えをまとめながら、思考と表現の力をつける総合的な日本語トレーニングです。

2.2 クラス活動の手順

第1-3週 動機

自分の興味や関心について自分の考えをまとめます。

第4-6週 ディスカッション

自分の考えについて、他の人と意見交換をします。

第6-8週 話し合い

その意見交換の経過をグループで発表してみんなからコメントをもらいます。

第8-10週 結論

意見交換やグループからのコメントをもとに、自分の考えをレポートにまとめます。

第11-12週 相互評価

レポートについて相互に意見を述べあい、自分を含めてお互いを評価します。

2.3 レポートの構成

| | |
|------------------------|-------------|
| 動機（動機のまとめを含む） | 400-600字 |
| ディスカッション（意見交換）と話し合いの内容 | 2000-20000字 |
| 結論（最終的な自分の考え） | 400-600字 |

15 (1・24)

" (2)

来週までにすること

タイトルを決め、動機を書く。

自分の興味・関心に即したテーマを選ぶ。たとえば、「 について」というタイトルをつける。

動機(テーマ設定理由)を書く。A4 半分(400~600字)程度。

動機の終わりに、必ず「自分(私)にとって とは~である」(自分にとって ほどのような意味を持っているか - 動機のまとめ)を入れて締めくくることが。

BBSに書きこみ。

第3講

ディスカッションをする

3.1 このクラスの目的

この総合3 - 7は、参加者一人一人が自分のレポートをまとめ、レポート集「日本語で表現する私」を完成させることを目的としたクラスです。レポート集は、ホームページに登録し、インターネットで見られるようにします。

日本語の学習としては、クラスの人たちから多くの意見をもらって自分の考えをまとめながら、思考と表現の力をつける総合的な日本語トレーニングです。

3.2 クラス活動の手順

第1-3週 動機

自分の興味や関心について自分の考えをまとめます。

第4-6週 ディスカッション

自分の考えについて、他の人と意見交換をします。

第6-8週 話し合い

その意見交換の経過をグループで発表してみんなからコメントをもらいます。

第8-10週 結論

意見交換やグループからのコメントをもとに、自分の考えをレポートにまとめます。

第11-12週 相互評価

レポートについて相互に意見を述べあい、自分を含めてお互いを評価します。

3.3 レポートのための大切なポイント

1. テーマを自分の問題として捉えているか。
2. 他の人の意見をどのように取り入れたか。
3. 動機と結論に一貫性はあるか。

3.3.1 レポートを書くための手順

1. 自分の興味・関心に即したテーマを選ぶ。たとえば、「 について」というタイトルをつける。
2. テーマ設定理由（動機）を書く。A4 半分（400～600 字）程度。テーマ設定理由の終わりに、必ず「自分（私）にとって とは～である」（自分にとって はどのような意味を持っているか - 動機のまとめ）を入れて締めくくると。[動機]
3. 自分の動機をぶつける相手をさがす（1または2名）。
4. さがした相手とじっくり話し合う。[ディスカッション]
5. 話し合った結果をグループで報告し、意見をもらう。[話し合い]
6. グループで出された意見等を参考にして、自分の結論をまとめ、全体を完成させる。[結論]
7. 各グループでそれぞれのレポートを検討する。（相互自己評価）
8. レポート集を作る。

なぜディスカッションの相手は一人か二人なのか。

あなたの動機（考え）について、ゆっくり話をしてほしい。

人の考えを知るためには、まず自分の立場が必要。

自分の立場がはっきりしないと人の話は聞けない。

自分の立場（考え）を相手に示し、それから、相手の意見を聞いてほしい。相手の意見を聞いたら、今度は、あなたがそれについてどう思うかを相手にぶつけてほしい。

そうすると、相手からもまた意見が返ってくる。

このやり取りを十分行ってほしい。

このディスカッションの内容をグループで報告することになる。

レポートの構成

| | |
|------------------------|--------------|
| 動機（動機のまとめを含む） | 400-600 字 |
| ディスカッション（意見交換）と話し合いの内容 | 2000-20000 字 |
| 結論（最終的な自分の考え） | 400-600 字 |

来週までにすること

自分の動機をぶつける相手をさがす（1または2名）

さがした相手とじっくり話し合う。[ディスカッション]

どんな人とコンタクトが取れたか、どんな話をしたかを B B S に流してほしい。

第4講

ディスカッションの内容についてグループで話し合う

4.1 クラス活動の手順

- 第 1-3 週 動機
自分の興味や関心について自分の考えをまとめます。
- 第 4-6 週 ディスカッション
自分の考えについて、他の人と意見交換をします。
- 第 6-8 週 話し合い
その意見交換の経過をグループで発表してみんなからコメントをもらいます。
- 第 8-10 週 結論
意見交換やグループからのコメントをもとに、自分の考えをレポートにまとめます。
- 第 11-12 週 相互評価
レポートについて相互に意見を述べあい、自分を含めてお互いを評価します。

4.1.1 レポートを書くための手順

1. 自分の興味・関心に即したテーマを選ぶ。たとえば、「 について」というタイトルをつける。
2. テーマ設定理由（動機）を書く。A4 半分（400～600 字）程度。テーマ設定理由の終わりに、必ず「自分（私）にとって とは～である」（自分にとって はどのような意味を持っているか - 動機のまとめ）を入れて締めくくこと。[動機]
3. 自分の動機をぶつける相手をさがす（1 または 2 名）。
4. さがした相手とじっくり話し合う。[ディスカッション]
5. 話し合った結果をグループで報告し、意見をもらう。[話し合い]
6. グループで出された意見等を参考にして、自分の結論をまとめ、全体を完成させる。[結論]

7. 各グループでそれぞれのレポートを検討する。(相互自己評価)
8. レポート集を作る。

なぜディスカッションの相手は一人か二人なのか。

あなたの動機(考え)について、ゆっくり話をしてほしい。

人の考えを知るためには、まず自分の立場が必要。

自分の立場がはっきりしないと人の話は聞けない。

自分の立場(考え)を相手に示し、それから、相手の意見を聞いてほしい。相手の意見を聞いたら、今度は、あなたがそれについてどう思うかを相手にぶつけてほしい。

そうすると、相手からもまた意見が返ってくる。

このやり取りを十分行ってほしい。

このディスカッションの内容をグループで報告することになる。

レポートの構成

| | |
|------------------------|--------------|
| 動機(動機のまとめを含む) | 400-600 字 |
| ディスカッション(意見交換)と話し合いの内容 | 2000-20000 字 |
| 結論(最終的な自分の考え) | 400-600 字 |

4.1.2 レポートのための大切なポイント

1. テーマを自分の問題として捉えているか。
2. 他の人の意見をどのように取り入れたか。
3. 動機と結論に一貫性はあるか。

4.2 このクラスの目的

この総合3 - 7は、参加者一人一人が自分のレポートをまとめ、レポート集「日本語で表現する私」を完成させることを目的としたクラスです。レポート集は、ホームページに登録し、インターネットで見られるようにします。

日本語の学習としては、クラスの人たちから多くの意見をもらって自分の考えをまとめながら、思考と表現の力をつける総合的な日本語トレーニングです。

来週までにすること

自分の動機をぶつける相手をさがす(1または2名)

さがした相手とじっくり話し合う。jディスカッションj

どんな人とコンタクトが取れたか、どんな話をしたかをBBSに流してほしい。

第5講

自分の結論を出す

5.1 クラス活動の手順

- 第 1-3 週 動機
自分の興味や関心について自分の考えをまとめます。
- 第 4-6 週 ディスカッション
自分の考えについて、他の人と意見交換をします。
- 第 6-8 週 話し合い
その意見交換の経過をグループで発表してみんなからコメントをもらいます。
- 第 8-10 週 結論
意見交換やグループからのコメントをもとに、自分の考えをレポートにまとめます。
- 第 11-12 週 相互評価
レポートについて相互に意見を述べあい、自分を含めてお互いを評価します。

5.1.1 レポートを書くための手順

1. 自分の興味・関心に即したテーマを選ぶ。たとえば、「について」というタイトルをつける。
2. テーマ設定理由（動機）を書く。A4 半分（400～600 字）程度。テーマ設定理由の終わりに、必ず「自分（私）にとって とは～である」（自分にとって はどのような意味を持っているか - 動機のまとめ）を入れて締めくくることが、。
3. 自分の動機をぶつける相手をさがす（1 または 2 名）。
4. さがした相手とじっくり話し合う。
5. 話し合った結果をグループで報告し、意見をもらう。
6. グループで出された意見等を参考にして、自分の結論をまとめ、全体を完成させる。
7. 各グループでそれぞれのレポートを検討する。（相互自己評価）
8. レポート集を作る。

なぜディスカッションの相手は一人か二人なのか。

あなたの動機（考え）について、ゆっくり話をしてほしい。

人の考えを知るためには、まず自分の立場が必要。

自分の立場がはっきりしないと人の話は聞けない。

自分の立場（考え）を相手に示し、それから、相手の意見を聞いてほしい。相手の意見を聞いたら、今度は、あなたがそれについてどう思うかを相手にぶつけてほしい。

そうすると、相手からもまた意見が返ってくる。

このやり取りを十分行ってほしい。

このディスカッションの内容をグループで報告することになる。

レポートの構成

| | |
|------------------------|--------------|
| 動機（動機のみをまとめる含む） | 400-600 字 |
| ディスカッション（意見交換）と話し合いの内容 | 2000-20000 字 |
| 結論（最終的な自分の考え） | 400-600 字 |

5.1.2 レポートのための大切なポイント

1. テーマを自分の問題として捉えているか。
2. 他の人の意見をどのように取り入れたか。
3. 動機と結論に一貫性はあるか。

5.2 このクラスの目的

この総合3 - 7は、参加者一人一人が自分のレポートをまとめ、レポート集「日本語で表現する私」を完成させることを目的としたクラスです。レポート集は、ホームページに登録し、インターネットで見られるようにします。

日本語の学習としては、クラスの人たちから多くの意見をもらって自分の考えをまとめながら、思考と表現の力をつける総合的な日本語トレーニングです。

来週までにすること

下書きをグループに出す。

グループでどんな話をしたかをBBSに流してほしい。

第6講

相互自己評価とは何か

6.1 クラス活動の手順

第1 - 3週 自分の興味や関心について自分の考えをまとめます。 動機 第4 - 6週
自分の考えについて、他の人と意見交換をします。 ディスカッション 第6 - 8週
その意見交換の経過をグループで発表してみんなからコメントをもらいます。 話し合い
第8 - 10週 意見交換やグループからのコメントをもとに、自分の考えをレポートにま
とめます。 結論 第11 - 12週 レポートについて相互に意見を述べあい、自分を含め
てお互いを評価します。 相互評価

6.2 クラス活動の手順

第1-3週 動機
自分の興味や関心について自分の考えをまとめます。

第4-6週 ディスカッション
自分の考えについて、他の人と意見交換をします。

第6-8週 話し合い
その意見交換の経過をグループで発表してみんなからコメントをもらいます。

第8-10週 結論
意見交換やグループからのコメントをもとに、自分の考えをレポートにまとめます。

第11-12週 相互評価
レポートについて相互に意見を述べあい、自分を含めてお互いを評価します。

6.2.1 レポートを書くための手順

1. 自分の興味・関心に即したテーマを選ぶ。たとえば、「について」というタイトルをつける。
2. テーマ設定理由（動機）を書く。A4半分（400～600字）程度。テーマ設定理由の

終わりに、必ず「自分(私)にとって とは～である」(自分にとって はどのような意味を持っているか - 動機のまとめ)を入れて締めくくこと。[動機]

3. 自分の動機をぶつける相手をさがす(1または2名)
4. さがした相手とじっくり話し合う。[ディスカッション]
5. 話し合った結果をグループで報告し、意見をもらう。[話し合い]
6. グループで出された意見等を参考にして、自分の結論をまとめ、全体を完成させる。[結論]
7. 各グループでそれぞれのレポートを検討する。(相互自己評価)
8. レポート集を作る。

なぜディスカッションの相手は一人か二人なのか。

あなたの動機(考え)について、ゆっくり話をしてほしい。

人の考えを知るためには、まず自分の立場が必要。

自分の立場がはっきりしないと人の話は聞けない。

自分の立場(考え)を相手に示し、それから、相手の意見を聞いてほしい。相手の意見を聞いたら、今度は、あなたがそれについてどう思うかを相手にぶつけてほしい。

そうすると、相手からもまた意見が返ってくる。

このやり取りを十分行ってほしい。

このディスカッションの内容をグループで報告することになる。

レポートの構成

| | |
|------------------------|-------------|
| 動機(動機のまとめを含む) | 400-600字 |
| ディスカッション(意見交換)と話し合いの内容 | 2000-20000字 |
| 結論(最終的な自分の考え) | 400-600字 |

6.2.2 レポートのための大切なポイント

1. テーマを自分の問題として捉えているか。
2. 他の人の意見をどのように取り入れたか。
3. 動機と結論に一貫性はあるか。

6.3 このクラスの目的

この総合3 - 7は、参加者一人一人が自分のレポートをまとめ、レポート集「日本語で表現する私」を完成させることを目的としたクラスです。レポート集は、ホームページに登録し、インターネットで見られるようにします。

日本語の学習としては、クラスの人たちから多くの意見をもらって自分の考えをまとめながら、思考と表現の力をつける総合的な日本語トレーニングです。

6.4 相互自己評価表

次ページに添付。

来週までにすること

この授業の感想を書く。

グループでどんな話をしたかをBBSに流してほしい。

相互自己評価表

2002年 月 日

科目名：

| | |
|--------|------|
| レポート題名 | 執筆者名 |
|--------|------|

5 とても高く評価する 4 高く評価する 3 評価する 2 もう少し考えてもらいたい 1 もっとよく考えてもらいたい

| 評価のポイント | 評価 |
|---|----|
| 1. レポートのオリジナリティ(固有性) テーマは自分の問題として捉えられているか。 | |
| 2. 議論の受容 クラスでの議論や意見は十分にとり入れられているか。 | |
| 3. 論理的整合性 動機、ディスカッション、結論の流れに一貫性があるか。 | |

総合コメント：

| |
|--|
| |
|--|

評価者氏名

| |
|--|
| |
|--|